

奉協
仕力
平成 27 年創立 50 周年

勤誠
勉実



秩父地域唯一の商業高校

埼玉県立 皆野高等学校

minano high school



HP アドレス <http://www.minano-h.spec.ed.jp> TEL 0494-62-2076

プロフェッショナルに学ぶ

校長 峰 稔浩

12月18日(木)皆野町文化会館にて、今年度の「プロフェッショナルに学ぶ」講演会が実施されました。例年、この時期に全生徒対象に実施しています。今回は、医療法人 花仁会 理事長・秩父病院院長 花輪 峰夫 様に「プロの条件とONとOFFの切り替え」と題してご講演をいただきました。

花輪様は御本人で四代目として、先代のお父様から引き継がれて平成2年より秩父病院院長になられています。秩父病院は明治20年に秩父神社に隣接した、宮側町に「秩父の患者さんが、秩父で十分な医療を受けられること」を創立の志として開院されました。この創立の志については花輪様の『夢』でもあり、「地域の医療機関が協力連携し、全体として一つの総合病院の機能を持つことが必要である」と説かれていらっしゃいます。

花輪様は「若さは馬鹿さ、馬鹿さは若さ」ということをモットーとされ、「いい意味での馬鹿」になっていろんなことに挑戦することが必要である。その若さを皆さんは持っているのだから少々失敗してもいいからチャレンジ精神で物事にあたっていくことが必要であることなど、とても興味深いお話を聞かせていただきました。

また、これから社会に出る高校生へのアドバイスとして、①生きがいとは社会や人の役に立っていること②プロの条件は「感じる仕事を見つけること」「集中力があること」「自分に刺激を与えられること」③背骨が通っていないといい職業人になれない④向上心を持つことが大事である⑤プロとは、その仕事で食べていくことで、そのためには仕事にやりがい、生きがいを持ち、夢を持って前に進むこと、など様々なお話をいただきました。

この講演会の目的は、「企業経営のプロフェッショナルの講演を通して、職業観を養い、就業意識を高揚させ、将来の起業家としての資質・能力を養うこと」また、「将来に向けて、人間としての在り方生き方を考えさせるとともに、地域社会で活躍できる資質・能力を育むこと」です。

将来、卒業生の中から、起業人として秩父地域のみならず、埼玉で活躍できる人が出てきてもらえることを期待します。



12月の教育活動

□ 皆野寄居有料道路管理事務所 との地域連携 ～ 間伐材を利用した 門松製作・配布 ～



皆野寄居有料道路管理事務所の依頼を受け、御指導いただきながら12月15日・16日と2日間に渡り、3年生がミニ門松200個を製作しました。また、そのミニ門松を12月26日(金)に料金所付近のやまなみ売店において無料配布をいたしました。これからも地域との連携を重視し、校訓である「奉仕」の精神を育てて参ります。



□ 皆野中・秩父第一中 2年生 体験学習

12月5日(金)には皆野中、12月12日(金)には秩父第一中の2年生が来校し、それぞれ本校で体験授業を受けました。

平成27年2月7日(土)には、中学2年生対象の秩父4高校合同説明会を実施いたします。



1月の予定

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 7日(水) 始業式 | 22日(木) 朗読会 |
| 9日(木) 追考査(15日まで) | " P・後 正副会長会議 |
| 15日(木) PTA指導委員会・広報委員会 | 25日(日) 全商簿記実務検定 |
| 18日(日) 全商情報処理検定 | 28日(水) 3年学年末考査(～30日) |

1月24日(土)は
学校説明会です。

台湾派遣研修報告

平成26年12月15日（月）～19日（金）

本校は今年度、埼玉県教育委員会の「実践的職業教育グローバル推進事業」の推進校となっております。

この事業では、台湾の新北市私立莊敬高級家事工業職業学校（莊敬高職）との交流を通じ、台湾での開発商品の販売を目標としております。その一環として、台湾への派遣研修が実施され、本校から3名の生徒が参加しました。

● 日 程

日・曜日	行 程	備 考
12月15日（月）	羽田空港より台北松山国際空港へ 新光三越（百貨店）見学	昼食：機内食 夕食：台湾家庭料理
16日（火）	莊敬高職で試作品調理・試食 （埼玉 3 開発商品）	昼食：莊敬高職の生徒が運営するレストラン 夕食：石鍋料理
17日（水）	文化研修 ・国立故宮博物院 店舗見学 市場調査 ・市場（生鮮食料品） ・頂好（スーパーマーケット） 工場見学 ・維格夢工房（パイナップルケーキ）	昼食：BBQ 夕食：広東料理
18日（木）	莊敬高職で試作品調理・試食・意見交換 （台湾 2 開発商品）	昼食：莊敬高職の生徒が運営するレストラン 夕食：点心料理
19日（金）	開発商品に関する打ち合わせ 台北松山国際空港より羽田空港へ	昼食：機内食

● 講演内容より 「日台友好促進のために皆さんに期待すること」 ANA台北支店長 島 一範 様

○ みなさん、いっしょに考えてください。

- 質問 スケートの羽生選手が11月の大会でフリー演技の直前練習で中国の選手と衝突をし、負傷しました。
その件について、あなたの意見に近いものを次から選んでください。
- 1 けがをしても試合に出た羽生選手は立派であった。
 - 2 これからの競技人生を考え、棄権して治療に専念すべきであった。
 - 3 けがをしても大会に出場した羽生選手は立派であるが、今後のことを考えて棄権しても良かった。

日本人は「3」と答える人が多い。「3」には矛盾する2つの意見が含まれている。日本人（日本語）は、外国人には「あいまい」と捉えられることが多いということを認識する必要がある。その上ではっきりと自分の意見を主張することが大切である。

日本の会議は長い。理由は各自が自分の意見をはっきりと主張をしないからである。納得がいかないことは「私は納得がいかないのです、もっと説明をしてください。」と説明を求めることが大切である。全体の意見が決まったら、納得の上で必ずそれに従うことが肝心。日本人には、これができない人が多く、組織が一つになりにくい。

コミュニケーションとは、自らの考えを自らの言葉と声で相手に伝え、正しいかどうかを確認しながら進めるものである。

○ みなさん、一人ひとりが外交官です。

- 1 語学力（国語・英語・その他の言語）を身につけよう。
- 2 意思伝達能力を身につけよう。・・・ Yes・Noをはっきり言うこと
- 3 歴史への正しい認識を持とう。
- 4 人として正しい生き方をしよう。・・・ 人間として「真摯（しんし）・誠実・正直であること」が一番大切
- 5 人間愛・家族愛を持とう。・・・ 台湾では必ず弱者に席を譲る。気づかぬふり・寝たふりをする人はいない。

研修の様子は、本校のWebページにも掲載しております。ぜひ、ご覧ください。